

第21回愛知サマーセミナーに本学教員が特別講座を開講します。是非、ご聴講ください。

2009年7月18日(土)・19日(日)・20日(祝) 【参加無料】

1限/10:00～11:40 2限/12:30～14:10 3限/14:40～16:20

愛知サマーセミナーウェブページ <http://www.ask-net.jp/summer/>

7月18日(土) 3限	<p><b>【講師】大口光子 (学長)</b>  <b>【講座】ベートーヴェンってどんな人?</b>  <b>【場所】</b>名古屋音楽大学「博聞館4F」めいおんホール</p> <p>西洋音楽の歴史の中で最高の偉業を成し遂げたベートーヴェン。音楽にしても、人間としても並はずれた能力を持った人でした。そして彼は非凡な天才であると同時に、ごくごく普通の人でもありました…。</p>
7月18日(土) 1限	<p><b>【講師】栗原幸江</b>  <b>【講座】ガムラン演奏</b>  <b>【場所】</b>名古屋音楽大学「博聞館4F」めいおんホール</p> <p>人間が聞き取ることの出来る最低音を発すると言われるバリ島の巨大竹ガムラン「ジェゴグ」何と最も大きい竹の長さは3m!日本で唯一のジェゴグアンサンブルグループ「スカルサクラ」がこの楽器の魅力を紹介します。</p>
7月18日(土) 2限	<p><b>【講師】西崎専一</b>  <b>【講座】音楽の中のマイノリティー(少数民族)</b>  <b>【場所】</b>名古屋音楽大学「博聞館4F」めいおんホール</p> <p>グローバル化する世界でもマイノリティー(少数派・少数民族)の問題は時折くっきりと姿を現します。昨年の北京オリンピック、アメリカ大統領選挙もそうした事例。音楽に映し出されたマイノリティーの姿を訪ねます。</p>
7月18日(土) 2限	<p><b>【講師】北川晋</b>  <b>【講座】金管楽器のなるほど!おもしろ教室</b>  <b>【場所】</b>名古屋音楽大学「博聞館1F」オーケストラ実習室</p> <p>ラッパの仲間がどのように音が出るのかご存知ですか。人がその音を創り出すのです。一人ひとりの声が違うように、ラッパの音も千差万別です。今回はその原理に迫ります。そして美しいメロディを!</p>
7月18日(土) 3限	<p><b>【講師】廣川恵理</b>  <b>【講座】みんなで楽しむ音楽</b>  <b>【場所】</b>同朋学園「Doプラザ閲蔵1F」ホール</p> <p>世代を越えて、様々な立場、年齢の人々が音楽を一緒に分かち合う時間になりたいと思います。準備も練習も必要ありません。みんなで一緒に楽しみましょう!</p>
7月19日(日) 1限	<p><b>【講師】宇治谷顕</b>  <b>【講座】世界遺産に決まるまで</b>  <b>【場所】</b>同朋大学「成徳館7F」J703小講義室</p> <p>世界遺産は年ごとに開催される世界遺産委員会で決定され、今年は第33回を迎え、スペインのセビリアにて開催される。今や世界遺産の言葉はブランド化し、巷に満ち溢れているが諸課題も多く抱えている。</p>
7月20日(祝) 1限	<p><b>【講師】宇治谷顕</b>  <b>【講座】甦るポロブドゥール寺院～修復の国際協力</b>  <b>【場所】</b>同朋大学「F号館2F」F207教室</p> <p>世界遺産は人類共通の遺産である。ユネスコは、その共通認識に立ち、ポロブドゥール寺院の修復事業を呼びかけた。この事業は世界的規模で実現した世界遺産の修復保全事業の成功例であり、その全容を紹介する。</p>
7月20日(祝) 1限	<p><b>【講師】亀井明良</b>  <b>【講座】サクソっていう楽器、知ってますか?</b>  <b>【場所】</b>名古屋音楽大学「博聞館4F」めいおんホール</p> <p>発明された楽器「サクソ」の歴史や構造、さらに「サクソ」のために作られた曲の演奏も含めて、楽しく解説します。</p>
7月20日(祝) 2・3限	<p><b>【講師】杵屋六春 岡崎美奈江</b>  <b>【講座】癒しの音色 弾いてみよう三味線&amp;琴</b>  <b>【場所】</b>名古屋音楽大学「博聞館1F」オーケストラ実習室</p> <p>長唄三味線と琴のコラボレーション特別企画!一度に2つの楽器が体験できるチャンスです。是非、和の音色で心を癒してみませんか?たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。【定員40名】</p>
7月20日(祝) 3限	<p><b>【講師】竹中勇記彦</b>  <b>【講座】ディアベリ変奏曲の魅力</b>  <b>【場所】</b>名古屋音楽大学「博聞館4F」めいおんホール</p> <p>ベートーヴェンの最高傑作のひとつである「ディアベリのワルツによる33の変奏」を取り上げ、この作品の持つ魅力、親近感を説明の後、通して演奏します。</p>